



金刀比羅神社奉納相撲
9月23日(日) 役場駐車場そば

大人顔負けの力士登場!

参加者の中でもひととき目立った力士がいました。その子は笠間市から来てくれた小学5年生の菊田くんです。

彼は、同世代である他の力士たちを圧倒的なパワーで押し出し、次々と勝利を刻んで行きました。

菊田くんの驚異的な強さに、後半は、菊田くん対他の力士たち2人での取組となりましたが、人数が一人増えようが圧倒的なパワーは健在でした。中でも圧巻だったのが、2人の首に手を回しそのまま押し出すという技を繰り返したのです。これには、観客全員が驚きの声をあげました。



いくらかの立派な姿でした。ですが、やはり大人にはあと一歩及ばず負けてしまいましたが、その勇姿に会場からは大量の拍手が送られました。菊田くんを取り組んだ方は、「小学生のあたりじゃないよ...。とても小学生とは思えない力だったね。」と満面の笑みで語ってくれました。

この行事も、始まりは寛政7年(一七九五)と言われています。歴史あるこの行事も毎年盛り上がりを見せているので、ぜひ見に来てはいかがでしょうか。

子ども力士がぶつかり合う!

照りつける日差しが、暑さを感じさせる日となった9月23日(日)秋分の日、役場駐車場のそばにおいて、金刀比羅神社奉納相撲が、今年も盛大に開催されました。

町内外問わず、0歳〜小学5年生の約100名の子どもたちが集まり、土俵の上でお互いの身体をぶつけ合いました。

まだ小さい子どもは、保護者の方と一緒に土俵入りしていましたが、土俵に入った途端に泣き出す子が続出し、行司も思わず「引き分け!」と宣言。そのほほ笑ましいシーンに、保護者だけでなく、観客からも大きな笑いが起きました。



一方、小学生同士の取組は、先ほどのシーンとは違ってかわって、白熱した取組が続きました。お互いのまわしを取り合い、投げようとするも踏ん張ってを繰り返すなど観客も応援に熱が入ります。また、土俵際の取組では、「押せ〜! 押せろ〜!」や「がんばれ〜! 耐えろ〜!」などの大きな声援が飛び交い、会場は大いに盛り上がりました。



第47回利根町民運動会

10月7日(日) 天候 晴れ



1〜2. 立ち足はだかるハードルもなんなくジャンプ。綱もぐりぬけ、ラストスパート! 3. ムカデ競走に...馬!! それでも息はぴったり。4. 大人同士の綱引きバトル。子ども以上に熱が伝わってきます。5. 親子で仲良く一緒にゴール!



真夏を超える気温となったこの日、老若男女さまざまな年代の方々が集まった利根町民運動会。今年も例年に比べ、少し参加者が少ない気もいましたが、それでも綱引きや障害物競争、対抗リレーなどの目玉種目の時には、観客からの大きな歓声が大会を盛り上げていました。

また、今年も賞品も豪華で、とれたての新米がたっぷり入った「米俵」をはじめ、「のしもち」や「ステビアうどん」、「スポーツバック」などいろいろな賞品が登場しました。なかでも米俵には、出場者も驚きの声をあげていました。

協賛いただいた皆さま、ありがとうございました!



▲見事な米俵! 全部で何kgかな?



1. 土俵入りの瞬間、2人そろって泣いちゃいました。2〜3. 押して押して押しまくれ〜。4. 白熱する取組に、シャッターチャンスを逃すまいとカメラを構える保護者の方々。5. 土俵際での白熱した取組。見ている側も思わず声が大きくなります。6. 見事優勝をした中野晴貴くん、おめでとう!